

福井市内49地区社協と市社協をつなぐ情報紙

むすんで ひらいて

第39号

発行日
平成30年3月

発行：福井市地区社協連絡協議会
〒910-0018 福井市田原1丁目13-6 フェニックス・プラザ1階
(社会福祉法人 福井市社会福祉協議会内)
TEL 0776-26-1853 FAX 0776-26-9109

地区社協と学校の関わりをテーマ

地区社協連絡協議会 連絡会・年賀会

1月24日、福井県民ホールにおいて、各地区社協の役員等約150名が参加し、福井市地区社協連絡協議会1月連絡会を開催しました。

今回の会議では、「地区社協と学校の関わり」をテーマに情報交換を行いました。冒頭に、福井市社会福祉協議会から福祉教育について説明していただいた後、宝永、旭、円山の3地区社協がそれぞれの活動を発表しました。各地区とも、地域の実情に合わせた先進的な取り組みがなされていて、新たな気づきや発見がある場となりました。引き続き開催された年賀会でも、福祉教育について語り合う姿が見られました。



—福祉教育はなぜ必要なの?—

その1 ノーマライゼーションの実現

- ① 地域の方々と出逢う
- ② さまざまな人々と関わる
- ③ 多様な生き方にふれる



その2 「ともに生きる力」を育む

- ① 命の大切さ
- ② 思いやりの心
- ③ 自分と違う立場の人と認め合う力
- ④ 人の気持ちに共感できる力
- ⑤ 自分の考えを表現する力
- ⑥ 実行につなげていく力
- ⑦ 自己肯定感、社会的有用感

その3 地域福祉活動の推進の一環

- ① 地域の現状や課題を知る
- ② 生活のしづらさに焦点を当てる
- ③ 気づいて、行動へ

